

郷土の先人たちの足跡を辿る 中学生が語る「偉人伝」 9月23日

宇和島伊達400年祭事業の一環として、中学生が語る「偉人伝」が南予文化会館で行われました。

市内6校の中学生が、山家 清兵衛（城北）、土居 通夫（城南）、山下 亀三郎（吉田）、井関 邦三郎（三間）、油屋 熊八（城東）、大和田 建樹（津島）をテーマに、郷土の偉人の功績を授業などで調査し、発表したものです。

自分たちが調べた偉人の功績やその生涯について、各学校ごとに寸劇、ダンス、合唱などのパフォーマンスを織り交ぜながら、舞台上で発表を行いました。中には、市内に資料が少なく、偉人にゆかりの深い土地まで夏休みを利用して



調査旅行を行った学校もあり、詳しく調べた発表内容に、来場者からは感嘆の声が上がっていました。

いつまでもお元気で！ 9月15日 敬老の日 100歳、最高齢者訪問



「敬老の日」の高齢者訪問が、9月15日（火）に行われました。

午前中に仙波 隆三 副知事による、100歳の長寿者訪問があわせて行われ、内川 哲 さん（泉町）が市内の代表として祝品を受け取りました。内川さんは自身の戦争体験などを話され、総理大臣、県知事からの祝状と祝品を受け取りました。

午後からは市長による男女最高齢者への訪問が行われ、男性は103歳の坂本 義光 さん（御幸町）、女性は市内最高齢者でもある106歳の中島 ハル工 さん（三浦）を訪問しました。



宇和島ライオンズクラブ結成 60周年 記念品贈呈式 9月24日

宇和島ライオンズクラブ結成60周年の記念事業として、市に記念品が寄贈され、9月24日（木）、贈呈式が行われました。

宇和島ライオンズクラブとは、昭和30年7月に結成された組織で、「真に地域の人たちの身近なところで役立つこと、喜んでいただけること」を目的に活動する社会奉仕団体です。

今回寄贈されるのは、次のものです。

- ▶ 宇和島ライオンズ文庫書籍（313冊）と書棚一式（中央図書館向け）
- ▶ 車椅子〈座幅ワイドタイプ 8台・フルリクライニングタイプ 2台〉（市立宇和島病院向け）
- ▶ 沖の島はまゆう保護活動助成金（城南中学校向け）

寄贈を受け、城南中学校を代表して木村 宙夢 さん（3年）は、「はまゆう保護活動のため、大切にに使わせていただきます。」と感謝の言葉を述べました。



市老人クラブ連合会 9月18日 三間支部の活動が表彰されました

市老人クラブ連合会三間支部（以下、三間支部）の活動が評価され、全国老人クラブ連合会より「健康づくり活動」部門活動賞を受賞しました。

この賞は、昨年度「健康づくり・介護予防の取組」をきっかけに、老人クラブ活性化を目指して市と三間支部が連携して行った取組が評価され、活動賞を受賞したものです。

9月18日（金）、受賞の報告があり、三間支部のメンバーで受賞を喜びました。



＜市老人クラブ連合会三間支部の皆さん＞